

承認可能な身分証明書と住所確認

ニュージーランドのマネーロンダリング対策法の下で皆様は身分証明書と住所確認を提出する必要があります。承認可能なフォームについては、以下を参照してください。

以下の識別セットの1つを選択してください。

次のいずれか:

- ・ ニュージーランドパスポート
- ・ ニュージーランドの身分証明書
- ・ 銃器ライセンス
- ・ 海外のパスポート

または

ニュージーランドの運転免許証

そして

下記の一つ:

- ・ デビットカードまたはクレジットカード
- ・ Eftposカード
- ・ 登録銀行から発行された銀行取引明細書
- ・ スーパーゴールドカード
- ・ ニュージーランドの完全出生証明書
- ・ ニュージーランド市民証書
- ・ 海外市民証
- ・ 海外出生証明書
- ・ 政府機関発行のIRD声明などの声明

または

- ・ ニュージーランド出生証明書
- ・ ニュージーランド市民証
- ・ 海外出生証明書

そして

下記の一つ:

- ・ ニュージーランドの運転免許証
- ・ 18プラスカード
- ・ 国際運転免許証

下記の受け入れ可能な住所確認フォームを選択してください。すべての書式は過去3ヶ月以内のもので、あなたの名前が含まれていなければなりません。

- ・ 公共料金
- ・ 料金表
- ・ 銀行口座明細書
- ・ 政府または政府管轄資料
- ・ 地方自治体の通知/要請
- ・ 賃貸契約
- ・ IRD税通知/証明書
- ・ 会社のオフィス記録
- ・ 選挙ロール紙

- ・ 保険政策文章
- ・ 車登録通知/要請
- ・ 非銀行系金融機関の声明
- ・ マイナーズ - 保護者確認:下記を含む;
 - 出生証明書の親の名前と親の住所の照合:
または
 - 親または保護者からの手紙と親または保護者の住所確認:または

- 自分自身を提示する親または保護者と本人の住所確認